

「ソフトウェア開発企業ビジネスマッチング交流会」を開催しました

8月5日(水)、ホテル東日本において、平成27年度 ソフトウェア開発業務取引支援事業「ソフトウェア開発企業ビジネスマッチング交流会」を開催しました。

本交流会は、岩手県におけるIT関連企業の基盤強化及び成長促進を図るため、首都圏企業を岩手に招き、首都圏企業に対して岩手県企業が技術プレゼンテーション及び情報交換等を実施することにより、継続的な協業を目指した出会いの場を創出することを目的として開催したものであり、今回で7回目となります(H22年度より開始、H26年度より年2回の開催)。

交流会には、首都圏ほか新潟県、群馬県などから発注企

業として8社が参加し、岩手県からは受注企業として19社の参加がありました。

交流会は、発注企業に用意した個別の部屋を、県内の受注企業が訪問し、自社のPRや情報交換を行い、取引に向けた具体的な打ち合わせを行うもので、発注企業一社につき、8回(25分/回)の面談を行っていただきました。

また、交流会終了後に開催した懇親会でも、受発注企業間の情報交換などが行われました。

今後も当センターでは、こうした商談の場を設けるなど、企業の皆様を支援してまいります。



「いわて環境と人にやさしい次世代モビリティ開発拠点」プロジェクト 岩手県立大学 i-MOS高度技術者養成講習会のご案内

岩手県立大学いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター(i-MOS)では、組込みソフトウェア技術者を体系的に養成するため、高度技術者養成講習会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日程・内容	H27年度 i-MOS 高度技術者養成講習会 (共催講習会を含む)				
	技術	日程	タイトル	内容	定員
	センサーノード	1月22日	ArduinoとLabVIEWを通して 組み込み開発を学ぶ(共催)	マイクロコントローラの各種入出力をグラフィカルプログラミングで体験します。	10名
	コネクティビティ	11月5日～6日	M2M概論と実習	M2Mの現状と今後の方向性について学び、実習により要点を体感し、受講者の実務のスタートポイントとします。	10名
	無線通信	12月4日 午後	920MHz帯特定小電力無線実習	新しい電波帯として注目される920MHz帯特定小電力無線の特徴(通信距離、電力、通信速度)を実習を通して体験します。	10名
	計測・制御	10月23日	ネットワークを用いた遠隔地モニタリングおよび制御を学ぶ(共催)	計測結果のWeb表示、メール送信やネットワークを通してPCやタブレットでのモニタリング・制御を実習します。	10名
	データ活用	9月24日	さわって学ぶ「だれでも使えるQGIS」(第1回 各回同一内容)	地理情報サービスの活用事例、地理情報システムと測量の基礎知識、Quantum GISの基本、操作実習	10名
		11月中旬予定	さわって学ぶ「だれでも使えるQGIS」(第2回 各回同一内容)	同上	10名
	モビリティ技術	2月19日	Rで学ぶデータ処理実習	R言語(あーげんご)はオープンソース・フリーソフトウェアの統計解析向けのプログラミング言語です。基本的な操作方法を学びデータ処理への活用の第1歩とします。	10名
		11月11日	車載ネットワーク(CAN)実習	自動車産業のみならず多くの産業分野で活用されるCAN通信プロトコルの概要をシミュレータと模擬デバイスで実習します。	10名
その他	ドローン	9月25日 午後	ドローン実用入門(第1回 各回同一内容)	ドローンのデモンストレーション飛行とシミュレーターによる操作体験、ドローンの歴史や構造・用途・法的規制・今後の活用法(調査、空中写真測量の基礎知識、ドローンの活用事例(河川災害を例として))	15名
		10月1日 午後	ドローン技能検定学科・飛行原理から実用まで 初級&中級コース	マルチロータヘリコプターの構造、航空法と電波法、マルチロータヘリコプターの飛行原理、IMUの仕組み、完全自律飛行の仕組み	20名
		10月19日	ドローン体験講座	ドローンの歴史、構造、今後の進化などについて学び、操作を体験します。	10名
	3Dプリンター	11月中旬予定	ドローン実用入門(第2回 各回同一内容)	ドローン実用入門1回と同じ	15名
		12月11日	3Dプリンター実習(第1回 各回同一内容)	立体部品を設計し3Dプリンタを使用して立体物を作成する実習を行います。(講習内容は第2回と同じです。)	10名
その他	3Dプリンター	2月5日	3Dプリンター実習(第2回 各回同一内容)	同上	10名

対 象 社会人、企業技術者、学生等 受講料 無料

申込方法 岩手県立大学i-MOSのホームページ(<http://i-mos.iwate-pu.ac.jp/>)に申込書をアップロードしております。必要事項をご記入のうえ、メールにてお申込みください。都合により日程が変更になる場合がございますので、ホームページで確認願います。

申込先・問合せ 岩手県立大学 地域連携室 i-MOS事務局 上関・谷地 畝 [TEL] 019-694-3330 [E-mail] i-mos_kousyu@ml.iwate-pu.ac.jp

今こそ岩手の知財を世界に広げましょう!

平成27年度 中小企業等外国出願支援事業

現在、国内の中小企業等において自社の技術・商品を活用した海外戦略が急激に進んでおります。当センターではこのような知財のグローバル化を視野に入れている岩手県内の中小企

業等を対象として、特許権等、知的財産権の外国出願費用を支援する事業を実施します。

詳細につきましては、当センターWEBサイトをご覧ください。

対象権利

特許権、実用新案権、商標権(冒認対策商標含む)、意匠権
※冒認対策商標…いわゆる「抜け駆け対策」。商標が他者によって出願され、その国でのビジネスができなくなることを防ぐものです。

助成対象

- 外国特許庁への出願時に要した費用(翻訳費・外国出願料・外国代理人費用・手数料等)
- 国内出願費用、PCT出願費用、国内出願・PCT出願の弁理士費用は認められません。※これらについては、中小企業向けの優遇措置が別途設けられています。
 - 日本国特許庁に支払う料金(特許印紙含む)は対象外です(マドリッド協定議定書に基づく国際登録出願に要する費用など)。
 - 弁理士費用における消費税相当額は対象となりません。
 - 複数の国でも、外国出願に要する費用は対象となります。

補助金

- 対象費用の1/2の補助を行い、上限は特許150万円、実用新案・意匠・商標60万円まで(冒認対策商標は30万円まで)とします。
- 1企業が複数案件を申請することは可能です(特許+商標など複数制度も可)が、1企業に対する補助金の上限は300万円です。

最近3ヶ年の実績

H24 特許4社・商標4社
H25 特許2社・意匠1社
H26 特許7社

【第2次公募締切】9月30日[水]

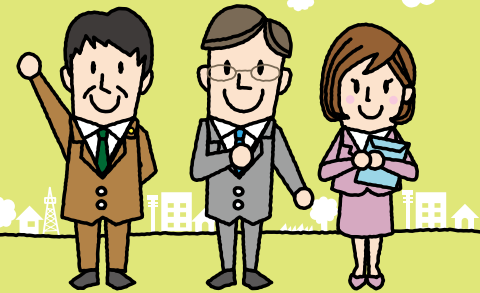
※予算の枠がなくなった場合、受け付けを終了します。

【お問い合わせ・お申し込みは】産業支援グループ TEL 019-631-3824 FAX 019-631-3830 <http://www.joho-iwate.or.jp/fipr/>

秘密厳守

窓口相談
訪問相談
すべて無料

知的財産のことなら
岩手県
知財総合支援窓口
にお任せください!



※知的財産とは…
特許、意匠、商標、営業秘密・ノウハウ、著作権 など

例えば、こんな時に
皆さんの力となります

- ☐ 知的財産権の国内外への出願・登録
- ☐ 他社の特許や商標などの調査・検索
- ☐ 知的財産の被侵害・侵害への対応
- ☐ 海外進出に当たっての知的財産の保護
- ☐ 知的財産を有効に経営に生かすための助言
- ☐ 他社等との共同製品開発や生産委託などに関する契約書の作成に関する助言
- ☐ 知的財産に関する社内人材の育成
- ☐ 不正競争防止法に関すること
- ☐ 著作権に関すること

まずはお電話下さい!

専従の
アドバイザーが
対応させて
いただきます



■岩手県発明協会 019-634-0684 又は
■全国共通ナビダイヤル 0570-082100
ご利用時間/9:00~17:15
定休日/土・日曜日、祝祭日、年末・年始

知財専門家による
無料相談会

知財専門家(弁理士・弁護士)による
無料相談会を行っています。

定期窓口相談会

毎週木曜日(午後1時から4時まで)
岩手県発明協会内窓口相談室で
実施中。

広域振興局管内での 無料相談会

県内の各広域振興局管内でも知財専門家による無料相談会を開催しています。無料相談会の日時や会場などは、岩手県発明協会にお電話していただくか、岩手県知財総合支援窓口のホームページをご覧ください。

無料相談会の申込み方法

相談を希望される方は、事前に、岩手県発明協会にお電話又はホームページをご覧ください。申込み方法をご案内いたします。

岩手県知財総合支援窓口は東北経済産業局の委託を受けて、(一社)岩手県発明協会、(地独)岩手県工業技術センター、(公財)いわて産業振興センターが共同で運営しています。

一般社団法人岩手県発明協会 (盛岡市北飯岡2-4-25岩手県工業技術センター2階) 岩手県知財総合支援窓口 <http://www.iwate-hatsumei.org/chizai>